

平成 19 年 12 月 20 日

教育再生・地方議員百人と市民の会
理事長 大阪市会議員 辻 淳子

「国立女性教育会館」廃止に関する要望と面談の申込書

私どもは「教育再生 地方議員百人と市民の会」（通称「百人の会」）と申します。全国二百数十名の地方議員並びに市民を中心に組織し、現・元衆参両院議員、大学教授ら学識経験者を顧問になっていただき、現職の教師ならびに保護者等から寄せられる教育に関する諸問題に対し、「教育の荒廃を直視し」「地方議会を教育改革の場としてとらえ、なかんづく健全な学校教育の再生をめざす」ために活動している市民団体であります。

さて、マスコミによりますと、政府有識者会議は、「国立女性教育会館」と「国立青少年進行機構」（文部省所管）との統合を提言しています。ところが、自民党の党三役は「日本の女性活動のシンボリック的存在」という理由で、「国立女性教育会館」の単独存続を求める要望書を提出したとのこと。

この、「国立女性教育会館」は一般的意味での「日本の女性活動のシンボリック的存在」なら全く問題はないのですが、「日本のフェミニズム活動のシンボリック的存在」であり、家族解体を目的とした過激なジェンダーフリー思想の震源地であります。

大臣はホームページ「この国の形」の中で「家族の絆がやはり大切だ」と語られています。私たちが全く同感で大臣と価値観を共有しております。この価値観を末永く守るため、「国立女性教育会館」は少なくとも単独存続を認めることなく、出来るものなら廃止していただきたいと考えます。

私たちの思いをぜひとも大臣に直接聞いていただきたく、面談を申し込みます

【事務局】
〒565-0874 大阪府吹田市古江台2-10-13-3F
TEL 090-3710-4815 FAX 06-6835-0974
教育再生・地方議員百人と市民の会
事務局長 増木重夫
<http://www1.ocn.ne.jp/~h100prs/>